

第 13 回 IEEE Japan Council History Committee 議事録

日時： 2018 年 10 月 26 日（金） 15:40-17:00

場所： 広島オフィスセンター会議室 第D会議室

出席者： 白川功（HC Chair、関西支部兼任）、島村和典（HC Vice Chair）、
藤島実（JC COC）、柏達也（札幌支部）、曾根秀昭（仙台支部）、
奥田治雄（東京支部）、長尾雅行（名古屋支部）、岩下克（四国支部）、
福永 博俊（福岡支部）、山本幹（HC Secretary）

JC 事務局：加藤麻紀子

議題

1. 2018 年度体制
2. 第 12 回委員会議事録
3. 2018 年度の運営方針と活動状況
4. 日本国内のマイルストーンの状況
5. マイルストーン銘板について（東京支部から）
6. IEEE History Center Newsletter について
7. 各支部報告
8. 次回 JC HC 開催支部について
9. その他

資料

1. 2017-2018 IEEE JC HC 委員名簿(HC13-01)
2. IEEE JC HC 第 12 回委員会議事録案(HC13-02)
3. JC 理事会資料（HC 関連部分）2018 年第 1 回資料(HC13-03)
4. 日本国内のマイルストーンの状況（HC13-04）
5. IEEE マイルストーン申請について(昨年度配布資料 HC12-04 と同じ)
(HC13-05)
6. 東京支部活動状況(HC13-06-1)
7. マイルストーン銘板について(HC13-06-2)
8. IEEE History Center Newsletter(HC13-07)

9. 福岡支部マイルストーン式典報告(HC13-08)

10. JC HC 開催支部一覧 (HC13-09)

議事概要

1) 2018 年度体制

白川委員長から開会の挨拶があり、広島支部内での開催手配について藤島委員 (JC COC Chair) に御礼が述べられた。

2017-2018 年度体制 (資料 HC13-01) の名簿確認を行い、変更点があれば後日連絡頂くことで名簿については承認された。

2) 第 12 回議事録確認

第 12 回議事録案 (資料 HC13-02) については、内容に問題があれば後日連絡を頂くことで承認となった。(現時点で訂正の連絡がないため、議事録として承認)

3) 2018 年度の活動方針について

JC 理事会への報告資料 (HC13-03) に基づき、今年度の活動方針について説明があった。また、資料 HC13-04 に基づき日本国内の Milestone の状況について確認した。

4) マイルストーン申請について

マイルストーン申請に関する資料 (JC HC ホームページ掲載) について確認を行った。最新版の WEB 掲載情報は、東京支部 HC から報告されている資料 (HC13-6-1 別紙部分) である。この WEB 掲載情報について不明点などある場合は、奥田委員 (東京支部 HC) と JCHC に適宜連絡頂くよう依頼があった。

5) 東京支部 HC 活動報告

東京支部での Milestone 申請状況などについて、資料 HC13-06-1 に基づき奥田委員より説明があった。すでに認定済みの Milestone について、企業側の都合により銘板移動があり、これに伴う報告があった。

6) Milestone 銘板について

奥田委員より、資料 HC13-06-2 に基づき、銘板の費用負担について、東京支

部において検討した内容の報告と、その内容に基づく JCHC での審議依頼があった。具体的には、銘板の費用は現在受贈側の企業に形式上全額負担頂いているが、IEEE の規定では「銘板は IEEE の所有物」と明記されており、企業側に納得頂くのが難しい状況もあること、これに伴い東京支部では支部負担としてはどうかという意見が出て JCHC で審議して欲しいとの依頼があったこと、が報告された。

これまでの慣例の確認と支部負担に関する議論を受け、以下の結論となった。

- a) 銘板費用については、所有は IEEE であるが、銘板費用は引き続き受贈企業側に負担頂くこと
- b) 申請手続きを進める際には、a)の内容を企業側に明確に説明すること(申請に際しては、JCHC の該当支部委員が何らかの形で関与することから、該当支部の HC 委員が、企業側に明確に伝わるようケアする)

7)History Center Newsletter

白川 Chair より History Committee より依頼があった Newsletter に提出した内容について、資料 HC13-06-2 に基づき説明があった。

8)各支部報告

- 福永委員(福岡支部)より、資料 HC13-08 に基づき、福岡支部として初めての Milestone 贈呈式の報告があった。
- 奥田委員(東京支部)からは、現在申請済みで承認待ちのもの、申請準備中のものなど、いくつか今後の候補について説明があった。
- 岩下委員(四国支部)、長尾委員(名古屋支部)から、両支部が連携して進めている申請について説明があった。
- 白川 Chair より申請書の準備は JCHC 各委員が担当することを先方の企業にアピールすることが大切であることの説明があった。白川 Chair も申請書作成において可能な限り支援するので、後も積極的に申請案件の発掘と申請作業を進めて頂きたいとのコメントがあった。

9) JCHC 開催支部一覧

資料 HC13-09 に基づきこれまでの開催支部を確認したうえで、次回は四国支部にて開催することが決定した。

10) その他

本委員会はアドホック委員会であり、12月開催のJC理事会において継続申請を行う必要があることから、2019-2020の体制について各支部から山本Secretaryまで11月20日までに連絡するよう要請があった。

以上